

溪声

ブラウンフィールド問題

1 ブラウンフィールドとは



「土壌汚染の存在、あるいはその懸念から、本来、その土地が有する潜在的な価値よりも著しく低い用途あるいは未利用となった土地」と定義されており、土壌が汚染されている又は可能性があるため、開発が進まず遊休地になっている土地のことです。欧米では、1970年代からこの問題が取り上げられていましたが、近年、日本でも潜在的にブラウンフィールドが多数存在することがわかり、実態調査が行われるようになりました。

以下の問題が懸念されています。

- 土地の高度利用ができない
- 汚染された土地の浄化が進まないため汚染物質が放置される
- 浄化にかかる費用よりも汚染していない土地の開発費用が安くなる場合、特に都市近郊の郊外地域の開発が進み、結果として自然破壊が進む

2 問題の背景

ブラウンフィールドが発生する背景には、以下の要因があります

- ① 土壌汚染対策に多額の費用が必要
- ② 対策に長期間が必要
- ③ 汚染を公表できない
- ④ 汚染地の売買で、買主が汚染の除去以外の方法を認めない傾向にある

これらにより、解決が困難になっています。



3 ブラウンフィールドの潜在的規模

土壌汚染の可能性のある土地
94.0兆円 27.2万ha

土壌汚染が存在する土地
43.1兆円 11.3万ha

土壌汚染対策費が多額になる
ために売却が困難な土地
10.8兆円 2.8万ha

Brownfield land



4 ブラウン フィールド 解決に向けて



ブラウンフィールドは、土壌汚染対策費が多額になるため、土地所有者に放置された結果、起こる問題です。対策には「汚染の除去」の他に、比較的安価な方法として汚染をその場で封じ込める「汚染の管理」があります。しかし、この方法は汚染源が残るために、買い手が不安を抱きます。「汚染の管理」が受け入れられるためには、正しい管理を行っており問題がないことが証明され、かつ当事者の理解が必要になります。今後、限られた土地資源を有効に活用するためには、ブラウンフィールドの実態や影響を正しく理解したうえで、土壌汚染と上手に向き合うことが大切になるでしょう。



かんきょう事業今昔物語 ①

当社ではいくつかの環境にかかわる業務を行っています。
では、ずっと昔、ご先祖様たちの姿はどのようなものだったのでしょうか？
数回シリーズでお届けいたします。

～肥溜めは立派なリサイクル～

時代劇ぐらいでしか長屋の肥溜めを
目にすることはありません。
ここに溜まった排泄物はどうしていたのでしょうか？

江戸の大家さんたちは、近郊の農家に肥料として売っていました。だいたい、店子1人1年分の排泄物で米1斗分のお金に換算していたそうです。ただ、誰でも同じというわけではなく、食生活が良いと思われた人のものは高く、子どもや老人のものは少なく見積もられたそうです。一つの商品としてリサイクルしていたという点では、いらぬものとして処理してしまう現代より、優れた循環型システムが成り立っていたと言えるかもしれませんね。



写真：長屋の肥溜め

しあわせになる条件 その27

あの日から2年。時が止まったままの被災地に、再びスポットがあたり、3月に入ると同時に各メディアが一斉に特集を組み始めました。避難生活中も含め20,851人の犠牲となった方々のことが、そして同じ数だけの深い悲しみが改めて報じられ、風化しそうになっていた記憶を、引き戻してくれました。

石巻市の鈴木由美子さんも、その一人でした。女手一つで3人の男の子を育てていた由美子さんはあの日、末っ子の秀和君を失いました。12歳、中学進学を目前にしての突然の訣れだったとのこと。変わり果てた我が子の姿に「私を身代わりにして!それが出来ないなら一緒に連れてって!」と泣き崩れ、ずっと悲しみの淵から這い上がることが出来ないうでいた由美子さんでした。しかし高校生のお兄ちゃんの「俺たちがいつまでも泣いていたら秀和は天国へ行けない。秀和は、家族みんなが好きだから」との言葉に、少しずつ自分を取り戻し始めた由美子さんは、子どもを亡くした母親たちが集う「つむぎの会」に足を運びました。「私は6年たつけどまだ悲しい。悲しいのは当たり前よ」と一人のお母さんに告げられ「ずっと泣いていていいんだ。ずっと思い出していいんだ。ずっと愛して行けばいいんだ」と思えて、悲しみは悲しみのままに、秀和君の死を受け止めることが出来たとのことでした。同級生の女の子たちが、今年も手造りの、可愛いバレンタインチョコレートを届けてくれました。まだあどけなさが残る秀和君の遺影のそばには、五百円玉がぎっしり詰まった透明な袋がありました。同級生の一人が『お墓を造ってあげてほしい』と届けてくれたものでした。数えると6万円にもなりました。由美子さんは、その願いに背を押されるように、さんさんと陽が降り注ぐ高台の墓地に、秀和君のお墓を建てることにしたのでした。由美子さんの表情には、2年の歳月を経てようやく前へ進むことが出来た安堵感が漂っていました。朝「おはよう!」と目覚め「いってらっしゃい!」と送り出し、夕方「おかえりなさい!」と出迎え、そして「おやすみなさい」と言って眠りにつく……そんな当たり前の日常がどんなに尊く、価値あるものなのか。失ってみて始め



尾山敦子 キャリアカウンセラー

て分かるものなのかもしれません。小さな奇跡が積み重なってようやく差し出される一つひとつのシーンに、私たちは日頃どれほど心を込めて向き合っているのでしょうか?改めて問い直してみなければなりません。

「あの時、どうして『気をつけてね』と声をかけてあげなかったのだろう。地震直後、『津波が来る!』と水門を閉めるため飛び出して行った、消防団員だった夫に、地震の恐怖に動くことすら出来ず『うんうん』としか答えられなかったことが、悔やまれてなりません」との大槌町の女性の言葉に胸が詰まりました。2万の命が遺してくれた、今私たちが本当に大切にしなければならないことを、そしてその中にこそある「幸せ」の意味をもう一度、噛みしめてみなければならぬのではないのでしょうか。

悲しい記憶を愛の絆の記憶に変え、希望ある未来に繋げるためにも。



ファウスト

川村 和夫先生

名古屋市在住
弁護士 36 年目の 60 歳
趣味雑多

読書には、読むことを楽しむための読書と、そうでない読書がある。

楽しくなくても本を読むのは、学ぶためである。人は、書物によって、先人達の知識、経験、そしてすべての真理を学ぶことができる。読むことを楽しみながら、人間の世界の真理を学ぶことができるものとして、いわゆる「名作」がある。子供の頃に、「世界名作文学全集」に親しまれた方も多いのではあるまいか。

読書にも、時宜を得るといふことがある。読むべき時に、読むべき本と出会うというのも、人との出会いと同じくらい、その人の生き方に影響を与えることがある。しかし、良い本とタイムリーに出会うことも、また容易ではない。

最近、ゲーテのファウストを読み、これを少年が読んで真理を得ることは無理だろうと思った。

多くの分野の学問を究め、名誉も地位もあるファウスト博士のところへ、メフィストという悪魔がやって来て、「30歳若返らせてやろう」と誘惑する。その見返りは、自身が死んだ時に、魂をメフィストに委ねることである。この誘惑の意味は、少年には理解の出来ないことであろう。

ファウストがその誘惑を受け入れ、地上の快楽を求め、それによる悲劇が展開する。ファウストはメフィストに、「時よ、とどまれ お前は今美しい」という言葉を自分が言ったら、自分の命が失われることを約束していたが、多くの人々のために自分の始めた干拓事業が成し遂げられようとするのに感動し、その言葉を言ってしまい、ファウストに死が訪れる。

時は不可逆的なものであり、人間にとって、時の経過は、老と死を意味する。

徐福に不死の薬を捜させた始皇帝も、50歳を待たずに死んだ。

ゲーテがファウストに著した真理が何であるかは、読者それぞれが読み取るものであるが、それは、還暦を先日迎えた私が読むべきものであったような気がする。

以上

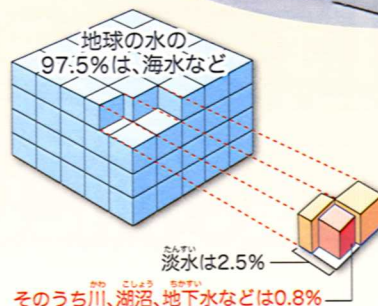


こんにちは! 環境分析室です! No.20

水 Water は何に使われているか



地球全体にある水の総量は約14億km³とされています。このうちの97.5%は海水で、残りの2.5%が淡水ですが、実際に使える水は、たったの0.8%しかありません。水という資源がいかに貴重なものかが分かります。



日本の年間の降水量は約6,400億m³。そのうち、3分の1以上の2,300億m³が蒸発してしまい、利用可能な量は4,100億m³です。当然、降水量が少ない年には減ります。10年に1回程度発生する渇水の年には約2,700億m³が利用可能な量となります。

実際に私たちが使用している水量は年間815億m³(2009年)で、利用可能な量の20%にすぎません。使用されない3,000億m³以上の水は海へ流れていったり、地下水として貯えられたりしています。

使用水量815億m³のうち、721億m³(88%)は河川と湖沼から、94億m³(12%)が地下水から取水されています。

この水が何にどれだけ使われているかを、見てみましょう。大きく三つの用途に分けられます。

・農業用水
544億m³(67%)

・工業用水
116億m³(14%)

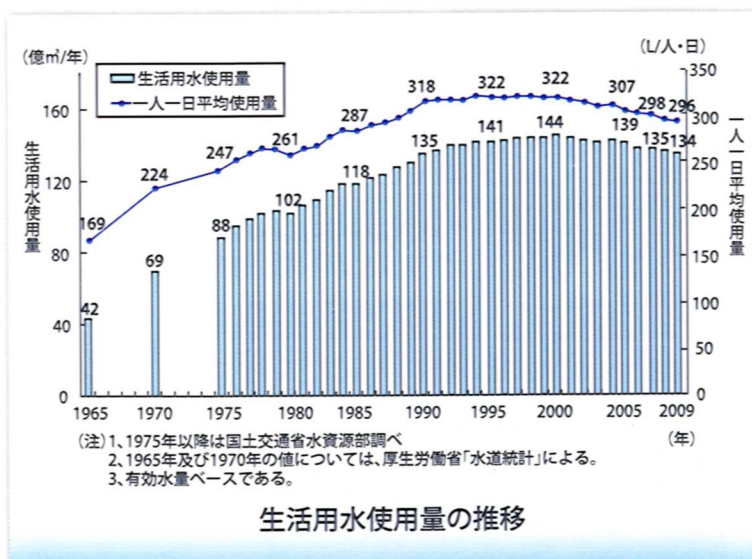
・生活用水
154億m³(19%)

家庭で使用される水を家庭用水、オフィスや飲食店等で使用される水を都市活動用水といい、これらを併せて生活用水と呼んでいます。

生活水の一人一日あたり使用量は水洗便所の普及などの生活様式の変化に伴い1965年から2000年までに約2倍に増加しました。

また人口の増加や経済活動の拡大から、生活水の総使用量は約3倍に増加しましたが、1998年をピークに緩やかな減少傾向になっています。

利用量が815億m³なら足りているように思われますが、水を長期間溜めておくことは、非常に難しく、年間では足りているように見えても、短期間では水が足りない事態が起きてしまうのです。



限りある水を大切に使うため、家庭でできる節水は、たくさんあります。歯を磨くとき、手を洗うとき、水を出しっぱなしにしていませんか？

今回は、家庭でできる節水策を見てみることにします。



高原川漁協からのお願いです

.....
 高原川の清流を
 後世に残そう



川は子孫からの 預かりものです。 より良い川にして託しましょう。

新緑の季節となり、もう少しすると高原川に鮎が放流されます。
 その鮎は、ご存知のように、川底に生える苔(珪藻や藍藻)を食べています。
 美味しい鮎が育つためには、なんといっても良質な苔を育む美しい川が必要です。
 高原川は、きれいな水が流れている川ですが、みんなが心がければ、もっと美味しい鮎が食べられるに違いありません。



このコーナーでは、当社の社員が、
 環境衛生の仕事の現場で見たこと、感じたこと、あるいは仕事に関係のない
 趣味の世界を、交代で思いつくままに書き綴っていきます。



趣味？

●平成16年入社 廃棄物課所属
坂上 忠雄(さかがみ ただお)



趣味は、なんですかと聞かれると「オートバイです」なんて
 答えることがあります。
 映画「トップガン」に出てきた、オートバイに一目ぼれをして
 購入しました。でも実は、ここ数年ろく
 に乗っていません。年に数回エンジンを
 かけて、洗車をして満足して車庫にし
 まってしまいます。いつも乗ろう、乗ろう
 と思うのですがなかなか機会がなく乗
 れません。今年こそは、ツーリングに出
 かけられるよう時間を作りたいです。



長良川環境 19

コンクリートから人へ、
そして再びコンクリートへ？

粕谷 志郎 (かすやしろう)

岐阜大学地域科学部教授 医学博士

先の衆議院選挙では、予想通りの選挙結果になりましたか？「コンクリートから人へ」は、さきの政権交代の実質的な内容であったはずですが、あえない玉砕でした。この玉砕の突破口は、もちろん、八ッ場ダムでした。治水にも利水にも正当性のかけらすらないダムを造ってしまおうと丸め込んだのが河川ムラの人々です。前原元国交大臣は、世論を背に政治決着すべきだったと思います。「国民がそれを選択した。」と、少なくとも問答無用の「凍結」宣言をすべきだったと思います。ところが、「地元の方々や関係自治体と話し合って進めたい。」などと言うものだから、地元住民(だれ？推進派？)は国交大臣と「会わない。」とジャブを繰り返す。1都5県の知事は現場視察し、推進の意思表示をす

る。これはもう、アッパーカットでダウンです。こうなると地元は賛成、政府が茶々を入れたことになってしまいました。これだけの環境をととのえたのは官僚達です。長良川のことで地方の首長に会見を申し入れることがありましたが、河川課の職員が対応してくれました。課長クラスは国交省からの出向であったりして、まるで国土交通省交渉になってしまいます。河川の勉強なんかしていない首長は、河川課の言うことをオウム返しするだけです。民主党は誰と戦っていたのかの自覚もなかったようです。リングの中へ誰を入れたら試合になるのかも分からなかったようです。リング上で当事者が入り乱れ、あっという間に試合は終わりました。倒れているのは民主党でした。リングへ上がっていたのはすべて敵でした。観客(国民)はしらけました。国民は確かに、選挙を通して「コンクリートから人へ」を選択しました。ところが、地元の意見を集約する作業をすると「コンクリート」になってしまいます。このねじれと言うか、二層構造と言うか、いつも突き当たります。地元の意見は市町村や県議会議員が代表します。おおよそ、今までは、全国あまねく「コンクリート」派の議員が多数と言っても良いのではないのでしょうか。そして、今回の総選挙でねじれが解消されました。

再びコンクリート責めが始まるのでしょうか。古田岐阜県知事は、内ヶ谷ダム(長良川支流亀尾島川)の転流工事着工を宣言しました。木曾川水系連絡導水路(徳山ダムの水を導水管で木曾川、長良川へ引く)の建設を国土交通省へ申し入れています。これで導水路を地元が「欲しがっている」、「よし、やってやろう」という国土交通省の形が整いました。なかなか目が離せません。



内ヶ谷ダム予定地

法要前に
いかがですか？

ご先祖様の眠る墓石のお掃除致します

清掃前



清掃後



・掃除・色入れ・草取り

一式 **3万円~**

草取りのみでも承ります。ご相談下さい。

まずは
お見積を！
[無料]



色入れ前



色入れ後



草取り前



草取り後



爽やかな
季節ですね！

そこで...

お片づけしてみませんか？

お見積
無料

作業前



作業後



重くてなかなか
運び出せない物も
運び出します！

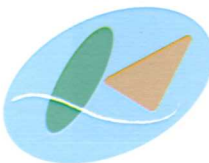
量が多っても
少なくとも
大丈夫！

わかりにくい
分別も当社に
お任せください！

引っ越しの際や
解体前の
不要物の処分。

遺品等の
整理・処分。

納屋や倉庫の
不要物の処分。



株式会社 神岡衛生社

〒506-1147 飛騨市神岡町東雲375番地

TEL0578-82-0337 FAX0578-82-5846 URL <http://www.k-eisei.co.jp/>

ホームページからお問い合わせ、ご注文など承っております。なかなか電話する時間がない方も、そうでない方もお気軽にどうぞ。

業務
内容

- 一般廃棄物収集運搬/し尿、ゴミ(一般家庭・事業系) ●産業廃棄物収集・運搬 ●浄化槽清掃
 - 浄化槽保守点検 ●浄化槽工事 ●上下水道設備工事 ●下水道施設維持管理(終末処理場・管路)
 - 衛生設備維持管理 ●ビルメンテナンス/床清掃、排水管清掃、貯水槽清掃 ●リースキン代理店
 - 水質分析/環境分析、排水分析、建築物飲料水水質検査 ●環境衛生関連商品販売 ●墓石清掃
- その他、環境衛生に関する全般のご相談に応じます。